

大津小便り

平成二十七年
六月十日(水)
文責 吉良智恵美

大津小学校大運動会

・前日の雨にもめげず開催

あんなに晴れ続きだったのに、運動会が近づくにつれ、天気予報には曇りや傘のマーク。しかも前日の準備に合わせ雨。最近の天気予報は正確で、外の準備が何も出来ないまま、日曜日の朝を迎えました。朝五時過ぎに学校にきた私でしたが、まだ少し小雨の残る運動場には、すでに何人かの先生の姿がありました。その数は徐々に増え、六時には、PTAの皆さんも大勢集まり、テントの設置や児童席への砂入れを手伝ってくださいました。二年前にも、同様に前日が大雨となり、登校してきた子どもたちが一生懸命に砂を運んでくれたのを覚えています。今年は、子どもたちが登校してくる七時半ごろには、整地も済み、テント設置も完了していました。本場に有り難かったです。ありがとうございました。子どもたちは、テントへの椅子入れや細かい準備に活躍してくれ、一時間ほどの遅れで開始することが出来ました。

「全力・協力・絆」

「精いっぱいがつくる笑顔と団結」という、本年度のテーマの下、赤団は「全力」、白団は「協力」、そして青団は「絆」を、それぞれの団のキーワードに掲げました。結果は、赤団が最後の全校児童による団体戦を制し、大逆転勝利を収めました。二位の白団との差は、わずか三点。接戦を繰り広げた運動会でもありました。応援団を中心にした各団のまとまりは見事であり、運動場に響き渡る応援の声は、本校の素晴らしい伝統になったと感じました。練習期間中、先生たちの「静かにしなさい」や「まじめにしろ」と言う言葉は、全く聞きませんでした。「皆さんの日頃の学習や生活に向かう姿勢が、この運

「六月は、いじめ撲滅月間です」
「人権委員会がアンケートを実施、集計中です。児童が中心になり、自分たちの学校生活を見つめ、よりよくします。」

動会を成功に導いたと思います。」と言う教頭先生の講評の言葉に、私も同感でした。運動会における子どもたちの絆や団結を、今後の学校生活の中でも大事につなぎ、「最後の一人」まで、「笑顔と自信にあふれる」よう、職員一人一人が子ども一人一人と、丁寧に向き合っていきたいと思っています。保護者の皆様そして地域の皆様、忙しい中ご臨席いただいた来賓の皆様、お世話になりました。今後も、よろしく願います。



「学習支援ボランティア」

・今年も、よろしく願います。

五月十一日の「学校支援ボランティア」の皆様への説明会を経て、今年の朝の学習(週に二回(水・金))と、放課後学習会(木曜日)がスタートしました。放課後学習は、三年以上の希望者を中心に、各教室での「じっくり学習」と、図書室等での「どんどん学習」に分けて行います。(三年は、「じっくり」のみ。)ボランティアの皆様には、もう六年以上、お世話になっている方もいらっしゃると思います。今年も、どうぞよろしく願います。

大津小の新ホームページがスタート

以下のアドレスにアクセスするか、「大津町教育委員会、学校一覧、大津小」の欄のアドレスにアクセスしてもつながります。校長室のコーナーもあります。学校便りが減って、こちらの書き込みが増えるかもしれません。出来るだけ、旬の情報が掲載できるように努めます。

なお、最初から「大津小学校」のキーワードで検索されると、以前のホームページが先に出てきます。新しいホームページのアクセスが増えると、それなくなるそうですので、是非、大いにアクセスしてください。よろしくお願いします。

<http://es.higo.ed.jp/oozu/>

「存じですか?」改正道路交通法

今年の六月一日から、道路交通法が改正され、自転車運転に関わる違反の取り締まりが厳しくなります。「危険行為」と見なされるルール違反を、三年以内に二回以上くり返すと、県公安委員会が開く講習を受けなければなりません。この講習は、三時間ほどで、五七〇〇円の講習料も掛かります。講習受講の命令に従わないと、五万円以下の罰金が科せられます。近年、スマホを片手にした危険な乗り方などが問題になっていきます。高額の補償金が発生するケースも相次いでいます。これが、適用されるのは、十四歳以上ではありますが、是非、子どもたちと危険な乗り方をしないよう、安全な乗り方について話をしていただくと有り難いです。

- ① 信号無視 ② 一時不停止
- ③ 酒酔い運転
- ④ ブレーキ不良自転車運転 など

